

東京高齢協 ニュース

2024年 新年号 No. 198

URL www.t-koureikyou.or.jp
E-mail info@t-koureikyou.or.jp

Pick Up

- 新年のご挨拶
- 第25回総代会報告
- 新年の抱負



新年のご挨拶

理事長 庭野 吉也

新しい年を迎えました。年頭にあたり、今年が穏やかで安心して暮らせる年になることを願わずにはられません。

世界各地では、戦争・紛争が絶えません。ウクライナでも、そしてパレスチナ自治区ガザでも、多くの民間人の女性や子どもが犠牲となっています。くらしの助け合いから始まった協同組合は、平和の理念を持っています。「平和なくして生協なし」の立場からしても、私たちは、こうした惨状の傍観者とならず、直ちに停戦実現を求めていく必要があります。

“日々の生活を安心して送りたい、平和で平等な世界であってほしい”という思いは、誰もが抱く共通の願いです。

一方で、戦後 78 年が経ち、戦争の実態と記憶が年を追うごとに薄れつつあることも事実です。戦争がもたらす惨状と平和の尊さを改めて考えることが求められているように思われます。

東京高齢協は、これまで福祉の生協として長年事業と活動を続けてきました。しかしながら、私たちの事業の中核である介護事業では、人材不足がますます顕著になってきました。結果として、そのことが法人の損益構造と事業構造にも大きな変化をもたらしています。

ただし、人材不足は、私たち東京高齢協に限った問題ではありません。超高齢社会に突入した日本は、総人口に占める子どもの割合が年々低下を続けると同時に、国民の約 3 人に 1 人が 65 歳以上、約 5 人に 1 人が後期高齢者となる更なる超高齢化社会を目前に控えています。このままでは、サービスを受けたくても受けられないといったことにつながり、介護保険制度が持続可能で、利用者・家族と地域を支える制度として成り立たなくなるのではないかと大変危惧しています。

折しも、今年介護報酬改定の年に当たります。その検討内容と方向性も明らかになってきましたが、もはや事業者の自助努力だけでは限界に達しており、介護業界に人が集まるような報酬改定が必須です。

さて、生協は、組合員活動はもちろんのことですが、事業を通じて組合員と地域の人たちのくらしの要求に応えていくことに真骨頂があります。地域とくらしの要求に応えるために、どのような事業と組合員活動の広がりを作っていくのか、確固たる意思を持つ必要があります。そこに私たちの存在価値があり、めざすべき姿があるはずで。

今期は、東京高齢協の新たな中期 3 カ年計画を策定する年度になります。東京高齢協をどんな組織にしたいのか、そのために私たちは何をやらなければならないのか。介護事業の安定した経営をめざす取り組みをはじめ、年度ごとの計数目標と照らし合わせた 3 カ年計画を策定したいと考えています。ただし、これを作るのは、組合員、利用者の声を代弁する現場職員が主体とならなければ活きた計画になりません。

是非、皆さまと一緒に未来を展望しながら、充実した年にしたいと思います。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



第 25 回総代会報告



東京高齢協第 25 回通常総代会を 12 月 3 日（日）東京労働会館 中会議室で開催しました。新型コロナウイルスは第 5 類に移行しましたが、今回も総代の多数が書面出席となりました。

出席総代は 83 名（本人 11、書面 72）でした。議長は大山総代と岩楯総代が務めました。

庭野理事長の開会の挨拶の後、総代会が始まりました。

今期は 20 年以上勤続された職員の方が 7 名いらっしゃいました。この日出席の 2 名の方にお祝いをお渡しいたしました。永い間、ありがとうございました。

その後、福地専務理事が第 1 号議案から第 4 号議案までを一括提案しました。



第 1 号議案 第 25 期事業報告及び決算報告

第 25 期も第 22 期から連続して黒字決算となりました。

福祉事業収入は、第 24 期より 800 万円程増収となりました。大きな要因は、品川区立大崎ゆうゆうプラザを令和 4 年 4 月から運営開始したことで、新宿区が令和 5 年 4 月から最低賃金を引き上げたことです。

介護事業は、特に訪問介護が前期より 1,420 万円程も減収しました。ヘルパーの高齢化と人材不足で事業を拡大できなくなっています。

それにより第 25 期の剰余金は、前期より 400 万円程減の 926 万円となりました。「増収減益」です。

貸借対照表の純資産は、1 億 3,291 万円と過去最高となっています。自己資本率は 78.5%です。

貸借対照表		令和5年9月30日 現在		(単位：円)	
科目	金額	科目	金額		
資産の部			負債の部		
【流動資産】	166,071,287	【流動負債】	36,284,709		
現金	793,061	未払金	2,777,748		
普通預金	117,389,895	未払費用	18,936,913		
定期預金	15,000,000	納税預り金	840,997		
供給未収入金	29,584,184	社会保険預り金	3,749,864		
貯蔵品	689,981	労働保険預り金	1,472,299		
前払費用	2,795,221	未払消費税	3,887,100		
貸倒引当金	△ 181,055	預り金	1,562,488		
【固定資産】	3,128,839	未払法人税等	3,057,300		
(有形固定資産)	637,571	負債の部合計	36,284,709		
建物付属設備	6,739,239	純資産の部			
工具器具備品	269,600	【組合員資本】	132,915,417		
建物付属減価償却累計	△ 6,333,862	【出資金】	6,579,000		
工具備品減価償却累計	△ 37,406	【剰余金】			
(無形固定資産)	302,900	【剰余金】			
電話加入権	59,900	法定準備金	10,442,500		
ソフトウェア	243,000	医療福祉等積立金	69,201,633		
(投資その他の資産)	2,188,368	当期末処分剰余金	46,692,284		
関係団体出資金	110,000	純資産の部合計	132,915,417		
保証金	105,308				
敷金	1,945,060				
長期前払費用	28,000				
資産の部合計	169,200,126	負債・純資産の部合計	169,200,126		

損益計算書 自 令和4年10月1日 ～ 至 令和5年9月30日 (単位：円)		
科目	金額	
【事業収益】		
福祉事業収入	361,019,479	
福祉事業補助金等収入	2,783,469	363,802,948
【事業費用】		
福祉事業費用	324,621,754	324,621,754
福祉剰余金		39,181,194
【事業経費】		28,710,854
事業剰余金		10,470,340
【事業外収益】		
受取利息	325	
受取配当金	1,500	
寄付金収入	24,000	
雑収入（非課税）	510	
雑収入	900,000	926,335
【事業外費用】		
寄付金	4,500	
雑損失	70,996	75,496
経常剰余金		11,321,179
【特別利益】		
固定資産売却益	51,058	
貸倒引当金戻入	238,448	289,506
税引前当期剰余金		11,610,685
法人税等		2,346,851
当期剰余金		9,263,834
当期首繰越剰余金		50,951,881
当期末処分剰余金		46,692,284

第 2 号議案 第 26 期事業報告及び予算決定

令和 6 年は医療・介護・障害サービス報酬改定の年です。高齢者の急増・現役世代の急減、ヘルパー不足と介護事業はますます厳しくなっています。

このような状況の中、東京高齢協は地域特性を把握し、地域で優越性を持つために介護事業の安定した経営を目指します。そして、介護事業所と指定管理施設が連携し地域福祉の拡充に取り組みます。

第 26 期の予算は、指定管理事業の拡大により福祉事業収入が 4 億 1,254 万円となりました。しかし、指定管理事業は福祉事業費用が多くなるため福祉事業収入は 25 期より 300 万円程低くなります。また、本部人材補充により事業経費を 25 期より 700 万円多く見積もりました。その結果、事業剰余金は 70 万円となりましたが、月々の収支を常に黒字にするよう努めていきます。

(税抜 単位：円)

	26期予算	25期実績	25期予算	26期予算/ 25期実績	25期実績/ 25期予算
福祉事業収入	412,541,000	363,802,948	376,364,000	113%	97%
福祉事業費用	376,087,500	324,621,754	335,000,000	116%	97%
福祉事業剰余金	36,453,500	39,181,194	41,364,000	93%	95%
事業経費計	35,751,000	28,710,854	39,312,400	125%	73%
事業剰余金	702,500	10,470,340	2,051,600	7%	510%

採決の結果、賛成多数で全議案が承認されました。

第 1 号議案 第 25 期事業報告、決算関係書類等承認及び剰余金処分案決定の件	反対 0、保留 0、賛成 81
第 2 号議案 第 26 期事業計画及び予算決定の件	反対 0、保留 0、賛成 81
第 3 号議案 総会及び総代会運営規約改訂の件	反対 0、保留 0、賛成 81
第 4 号議案 役員報酬限度額決定の件	反対 0、保留 0、賛成 81



役員選挙について

鈴木多寿子選挙管理委員長より、第 26 期役員選挙は、各選挙区の役員立候補者数がそれぞれ定数内であったため、役員選挙規約第 9 条第 3 項に基づき投票を省略し、記下全員が役員に選出され、全員が就任を承諾した旨の報告がありました。

【理事】庭野吉也、石井友恵、岩楯真紀、上田賀之、大橋正三、岡田光好、小暮康子、近藤みつる、佐伯俊悦、杉本創、沼田久美子、福地久仁子、本多七海、松本公美、矢吹美樹、吉田和彦

【監事】長田博司、小峰雅子（敬称略）

第 1 回理事会報告

第 26 期第 1 回理事会が行われ、下記が決定されました。

- (1) 理事長：庭野吉也理事、副理事長：小暮康子理事、本多七海理事、専務理事：福地久仁子理事
- (2) 代表理事：庭野吉也理事長、福地久仁子専務理事
- (3) 役員報酬検討委員会委員：本多七海理事、小暮康子理事、杉本創理事

第 26 期の事業運営に組合員のみなさまのご協力、ご支援をお願いいたします。



新年の抱負

2024



練馬 ひなた

謹賀新年



～利用者みなさまの干支張り子作品～

新年明けましておめでとうございます。昨年は夏の猛暑期間が長く、季節や気候に合わせた体調管理に苦労した1年だったように思います。今年はどんな年になるでしょうか。

ふじみでは、本年もご来所の皆さまに楽しく過ごしていただけるよう、引き続きより良い施設作りに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

東京高齢協ふじみ 職員一同

令和5年、学生時代の友人からの便りには「赤いちゃんちゃんこだな」苦笑いでした。そう、私の同学年は本厄・後厄なのです。個人的にも色々ありました。

タイガースのアレ！ 前回の日本一は髪もサラサラの大学生でした。

還暦越えれば生まれ変わりですね。そんな2024年のスタートになります。

利用者の皆様からすれば「この若造があ」だそうです。そう！まだ若造です。

その皆様の所へ今年も笑顔を届けに職員みんなで行ってきます。



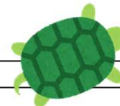
国立地域センター
ふぁみり～・さぼ～と
管理者 大橋正三

のぞみが新事業地である北綾瀬に移転して、八か月になり、やっと事業所近くの利用者が獲得できました。

時をほぼ同じくして、ジョブメドレーで新しいヘルパーさんも入ってくれました。令和6年はこの流れを大きな流れにしていきたいと思っております。

私たちの事業所は複合サービス事業所で、居宅介護支援、足立区の委託事業ふれあい遊湯うと訪問介護の3部門です。一步一步ではありますが、居宅のケアマネージャーさんが近隣の包括支援センターさんとの関係も出来てきていますので、この流れを大きくすることが出来ればいいと思います。

のぞみ管理者 鈴木 正史



令和5年は、家族が次々にコロナやインフルにかかり大変な一年でした。その中で自分だけは感染や風邪もひくことなく、健康に過ごせることができました。そして、職場では常勤職員が急な病で入院するという大きな出来事があり大変ショッキングでした。幸い今はまた元気にお仕事ができるようになり嬉しい限りです。自分も高齢協の入協前に大病を患いましたが、今は元気に以前にも増して「健康に生きる」ことができています。

元気なときは当たり前の「健康に生きる」ということ。自分や家族、身近な人が病気になって初めて「健康」ということの大切さに改めて気がつきます。

大切なことは、色々ありますが、まずは体が資本。「健康に生きる」。

令和6年、町田地域センターのスタッフ一同が健康に一年を過ごせること！！

利用者の方々の健康に気をつけ安全に在宅にて長く過ごせること！！

「健康に生きる」を新年の抱負に一年頑張りたいと思います。

町田地域センター 管理者 岩楯 真紀

新年明けましておめでとうございます。

コロナの影響で出来なかった忘年会も昨年の暮れに開催し楽しいひと時を過ごすことが出来ました。今いるメンバーで頑張ろうと盛り上がりました。

今年も目標に向かって頑張っていこうと思います。



世田谷訪問介護 青い空
管理者 沼田 久美子





新年の抱負

2024



新しい年を迎えました。年頭にあたり、皆様のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。

昨年、当館は東京高齢協が指定管理者として4クール目を更新することができ、今年は心新たなスタートとなります。シニア活動館に課せられた役割を果たさなければなりません。それは「地域支え合い活動担い手養成」です。館主催事業から立ち上がった高齢者支援団体が地域支え合い活動を行い、館がシニア世代を含む高齢者の社会参加への入り口および活動拠点となり、館での活動から地域での活動へ繋ぐことを目指します。

新宿区立信濃町シニア活動館 館長 吉田 和彦

新年明けましておめでとうございます。

昨年の11月から、新しく東京高齢協に仲間入りした高田馬場シニア活動館です。高齢協の指定管理施設の中では唯一風呂利用はなく、キッチンや屋上菜園があり事業等で活用しています。事業参加と団体活動がメインの少しカルチャーセンターのような雰囲気です。

今年は、今まで取り組んで来たことをベースに、新しいことにも皆でアイデアを出し合いながら挑戦していきたいです。

職員一同、頑張ってお参ります！

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

新宿区立高田馬場シニア活動館 館長 石井 友恵



新年あけましておめでとうございます。

昨年は早稲田南町地域交流館にとっても私にとっても劇的に環境が変わった年でした。

本年は様々な利用者やスタッフの意見に柔軟に対応し、利用しやすさを更に向上させていく年にしたいと思っています。

それを目指すためには、利用者の方へのアプローチや、チーム内での報連相をしっかり行い、また、自ら率先して行動し、関わる全ての人を笑顔にしていきたいです。

私事としましては、前回行った健康診断で中性脂肪の値が非常に悪かったので、次回の健康診断までに正常値にする努力をしていきます。

本年も宜しくお願いいたします。

新宿区立早稲田南町地域交流館 館長 加藤 玄一

新年明けましておめでとうございます。

昨年の5月に新型コロナウイルス感染症の取扱いが第5類に移行しました。高野台敬老館では事業などを行う上での制限がほぼなくなりコロナ前の館に戻ってきています。ただコロナ前は来館者の半分以上を占めていた入浴事業が廃止となり、来館者の顔ぶれや利用目的が大きく変わりました。

敬老館の新しい役割として、利用者や近隣のボランティア講師の受け入れ、要望の多かった文化系講座の実施を積極的に行い、新しい来館者の開拓を目指しています。

館は令和7年3月31日で閉館が決定していますが、残りの時間を充実した館運営にしていけるよう令和6年も職員皆でがんばって行きたいと思えます。

練馬区立高野台敬老館 館長 松本 公美

昨年度、中落合地域交流館は新体制となりました。また、無事に指定管理更新が決定いたしました。そんな中、少しずつ事業も軌道に乗り始めたので、今年度はもう一步踏み込み、地域の方々との繋がりづくりに取り組んでまいります。

町会や近隣施設などとの交流を深めていき、連携事業を企画・実行していきたいと思えます。更新年度、1年目となる令和6年も、職員一丸となって業務に取り組んでまいります。

本年もよろしくお願いいたします。 新宿区立中落合地域交流館 館長 土屋 彰子





新年の抱負

2024



新年あけましておめでとうございます

昨年 11 月から新宿地域交流館の館長に就任して早 2 ヶ月以上が経ちました。最初は不慣れな館長業務に追われる日々でしたが、少しずつ地に足を付けて業務に当たれるようになって来ているのではないかと思います。

昨年はコロナの第 5 類移行により制限が大幅に緩和されましたが、コロナも含めた感染症の脅威が無くなった訳ではありません。

そんな中で、私たちに出来ることは、最低限の感染対策は維持しつつ「利用者の皆さんに安心して楽しんで頂ける場」を提供し続けることではないかと考えます。

新年度に向けて、新しい事業の企画なども進めており、広がりのある面白いものになることを期待していますが、まずは「私たちはいつも笑顔でこの場所にいる」ことを大切にして、利用者の方々を見守りながら一步一步進んで行こうと思います。

新宿区立新宿地域交流館 館長 大山 拓也

あけましておめでとうございます。

山吹は、いつも笑顔に溢れて元気いっぱい！職員一同、マスク越しでも笑顔を忘れず、来館者に元気を届けます。

今年も、よろしくお願ひいたします。

新宿区立山吹町地域交流館 館長 上田 賀之



本年もよろしくお願ひいたします。

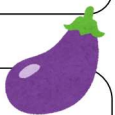
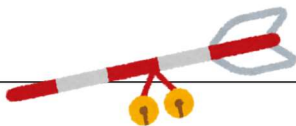
コロナは続いています。館の利用内容に関しては、少しずつ以前の状況に戻りつつあります。しかし、団体利用者数はコロナ前より減り続けているのが現状です。

当館は団体利用者の減少に伴い、空き部屋に追加で単発講座を入れるなど、部屋の稼働率を上げることに力を入れてきました。そして、少しずつではありますが、その成果が現れ始めています。

令和 6 年度は 15 年の節目を迎えるため、新規利用者獲得も含め、たくさんの利用者の方に当館をご利用していただけるように、職員一同頑張っていきたいと思ひます。

天高く昇っていける年になりますように。

新宿区立上落合地域交流館 館長 宮下 小織



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

大崎ゆうゆうプラザは、当法人が指定管理を請け負って 3 年目を迎えます。正式名称にありますように、品川区立大崎高齢者多世代交流支援施設として子どもを対象とした事業を増やし、募集にも SNS を利用するなど新しい取り組みを進めてきました。タワーマンションはじめ町会の掲示板も使わせてもらえるようになりました。

次年度に向けて、ドローン操縦体験会やイースターエッグ探しなどで子どもと高齢者が一緒に参加できる事業を、地域のボランティアと検討しています。どんな世代の方にも認知されるよう広報に注力し、多世代交流を進めていきたいと思ひます。通いたいと思ってもらえる施設運営を目指して努めてまいります。

品川区立大崎ゆうゆうプラザ 施設長 豊田 昌彦



新春を詠う



【俳句】

新年会 うれしきことを さりげなく
 迎春の 心わかきは われのみか
 年明けて 新しい顔で 友らくる
 濱川 健一

【川柳】

裏金も バックもなくて 歳を越し
 同級会 メガネをかけて 皺くらべ
 動きより 声が出ると 八十代
 かわらなでしこ

★ 新人紹介 ★

2023年12月8日に早稲田南町地域交流館の館長に就任させて頂きました加藤です。

簡単に自己紹介をさせて頂きます。百貨店で29年、医療機関で4年働いてきました。百貨店では主に食品や物産展を担当し、医療では訪問診療の仕事に携わってきました。また、趣味は草野球と犬の散歩です。草野球は30年続く歴史あるチームの監督をしています。犬は1歳の保護犬で超が付くほどのおてんば娘です。

さて、肝心なお仕事の話になります。着任して9日目にこの文章を書いています。先ず思ったのは、最高のチームに加入したと思えました。私を入れて5名のチームですが、それぞれしっかりと仕事に取り組み、役割分担が出来ていて、笑顔で気持ちの良い挨拶で利用者様に接し、皆様大変喜んでくれるという印象です。

これからは、更に利用者様に喜んで頂ける、企画や雰囲気づくり、環境づくりに邁進していく所存です。

皆様どうか宜しくお願いいたします。



新宿区立早稲田南町地域交流館 館長 加藤 玄一



ためして脳トレ



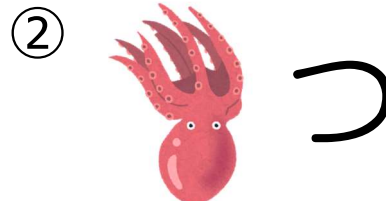
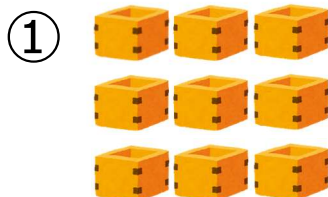
Q1. 下の語群からお正月にちなんだ熟語を5つ作ってください。



門 餅 夢 年 福 状 御 詣 松
 岩 初 梅 神 鏡 雑 賀 初 祝



Q2. 絵を使ったなぞなぞです。何と読むでしょうか？



Q3. 次のひらがなを計算してください。

① いちたすごたすじゅうひくさん = □

② ななひくごたすはちひくいち = □



東京高齢協介護福祉事業所		
東京高齢協	のぞみ	03-5856-0886
東京高齢協	世田谷訪問介護 青い空	03-5426-6831
東京高齢協	ふじみ	03-6905-7858
東京高齢協	国立地域センター ふあみり～・さぽーと	042-577-0399
東京高齢協	町田地域センター	042-789-5303
東京高齢協	ひなた	03-3577-2800

東京高齢協指定管理者受託施設	
信濃町シニア活動館	03-5369-6737
上落合地域交流館	03-3360-1414
山吹町地域交流館	03-3269-6189
新宿地域交流館	03-3341-8955
中落合地域交流館	03-3952-7163
高田馬場シニア活動館	03-3362-4560
早稲田南町地域交流館	03-3208-2552
高野台敬老館	03-3996-5135
大崎ゆうゆうプラザ	03-5719-5322

入会案内

生活協同組合・東京高齢協は「最期まで自分らしく輝いて生きたい」の思いを実現する、ささえあいの協同組合です。

ぜひ、東京高齢協の活動と一緒に参加しませんか？本部にご連絡ください！

- ① 所定の加入申込書に必要事項を記入してご提出して下さい。
- ② 出資金（1,000円/1口）を1口以上お預けいただきます。

ためして脳トレ<答え>

- Q1.** 門松、初夢 年賀状 鏡餅 初詣
Q2. ①マスク ②こたつ
Q3. ①13 ②9

地域・活動グループからのお知らせ

いよよ華やぐ倶楽部	03-5904-9011(本部)	1月22日(月) 14:30~15:30 開催 「翔んで おおやまファッションショー」 板橋区立文化会館 ロビー
版の会	03-5904-9011(本部)	お問合せ下さい
練馬かんらんの会	090-2661-0991(本多)	お問合せ下さい
東京フロイデ合唱団 (関係団体)	03-5940-0731 https://www.tokyofreude.org	8月30日(金) 第24回「第九」演奏会にむけて 練習開始。団員募集中。
ふじみサロン	03-6905-7858	お問合せ下さい
サロン木曽の里	042-789-5303	町田市本町田2507-7 八-14
こめカフェ	03-5426-6831(青い空)	お問合せ下さい

東京高齢協ニュース 2024年新年号 1月10日発行(通算198号)

生活協同組合・東京高齢協
理事長 庭野吉也
〒170-0005豊島区南大塚3-43-12
Tel 03-5904-9011
Fax 03-5904-9012
Mail info@t-koureikyou.or.jp
URL <http://t-koureikyou.or.jp/>

編集後記

令和6年を大地震が襲ってきた。コロナが第5類となり久しぶりに帰省した多くの人たちが被災したと聞く。改めて地震の予知は難しいと思いきらされた。

大災害時には「まず自身の安全を確保すること」と言われている。自分自身が生きること、周りの人々を助けることができる。そのためには平時の訓練や備えが大切だ。日本航空機の火災で全員脱出できたのは、スタッフの訓練の成果だと評価されている。

気を引き締めて新たな年を進んでいきたい。

